

来場者登録こちら



参加無料

猛暑に負けない農業へ

最先端の研究から今すぐ使えるスマート
技術まで、これからのヒントが集結

～京都フードテックエキスポ2026～

10/27・28
10:00～17:00

場所

みやこめッセ

これからの農業経営に必要な技術と知見を
研究者・先進農家・企業から学びませんか？

1

高温対策技術



最新研究と生産現場事例

2

省力化技術



作業負担軽減

3

人材確保



次世代の担い手育成

開催概要

2日間にわたる「京都フードテックエキスポ」の初日(10/27)は、農林水産業分野に重点を当て、気候変動対応やスマート農業などの最先端技術による課題解決の可能性を探ります。

展示ブース

BS資材やスマート農業技術など、企業・研究機関による展示を実施



出展企業については、
こちらをご覧ください
(随時更新中)

メインセミナー

「気候変動にどう備える？」

猛暑に負けない作物づくりと新技術

収量や品質への影響が懸念されるなか、
最新の研究成果と現場の実践事例から、これからの農業について考えます。

日時

令和8年10月27日(火) 11:15～12:00

場所

京都勧業館みやこめッセ 3階
(京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1)

登壇者

京都大学大学院農学研究科附属農場
理化学研究所環境資源科学研究センター
株式会社小林ふぁーむ 専務取締役

中野 龍平 氏
関 原明 氏
小林 伸輔 氏

詳しくは裏面をご覧ください。

10月27日
Day1

プログラム

10:00

オープニングセレモニー

「京都から世界へ、共創の食イノベーション」をテーマに、食と産業の未来をお話します。

モデレーター

京都府 副知事

鈴木 一弥 氏

パネラー

株式会社島津製作所営業本部グローバル共創営業戦略室

堅田 一哉 氏

株式会社三菱UFJ銀行 執行役員 支店長

小杉 裕司 氏

11:15

「気候変動にどう備える？猛暑に負けない作物づくりと新技術」

エタノールを使った高温対策技術の紹介や、研究・現場の実践事例から今後の栽培を考えます。

モデレーター

京都大学大学院農学研究科附属農場

中野 龍平 氏

パネラー

理化学研究所（理研）環境資源科学研究センター

関 原明 氏

株式会社小林ふぁーむ 専務取締役

小林 伸輔 氏

12:10

「暑さや異常気象に対応する農業技術の研究成果」

関西5府県の農業研究所が取り組む、気候変動対策技術の研究内容についてご紹介します。

モデレーター

京都府丹後農業研究所 所長

中村 一友 氏

パネラー

京都府農林水産技術センター 主任研究員

尾崎 耕二 氏

(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 主任研究員

末廣 優加 氏

奈良県農業総合研究センター 主任主事

辰巳 嘉人 氏

和歌山県果樹試験場 栽培部長

中谷 章 氏

滋賀県農業技術振興センター 部長

中川 淳也 氏



各研究所の発表内容はこちら

13:30

「農業用ロボットの可能性と課題について ～持続可能な食料生産に向けて～」

小型ロボットやDX導入事例を通じて、今すぐ導入できる農作業技術とその可能性を考えます。

登壇者

株式会社FieldWorks 代表取締役社長

山岸 開 氏

株式会社農社 代表取締役

奥野 竜平 氏

14:45

「環境変化の時代に求められる担い手とは ～成長する農林水産業の現場から～」

農業・林業・水産業者と高温・高水温・渇水に立ち向かう担い手像について講演します。

モデレーター

京都府農林水産業人材確保・育成センター

川原崎 尚志 氏

パネラー

(農業) 株式会社村田農園 代表取締役

村田 正己 氏

(林業) 京丹波森林組合 代表理事専務

栗林 英治 氏

(水産) 湊漁業株式会社 取締役業務部長

河口 佳広 氏

開催概要

京都フードテックエキスポ2026

日時：令和8年10月27日（火）10:00～17:00

28日（水）10:00～16:30

場所：京都勧業館みやこめっせ3階（京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1）

詳細はこちら



お問合せ

主催／京都フードテック協議会

事務局／京都府農林水産部流通・ブランド戦略課

電話／075-414-4969

メール／ryutu-brand@pref.kyoto.lg.jp